

電気工事が簡単にできる／シーリングホールの施工技術

体裁が良く作業効率の良い電気工事

「シーリングホールの施工技術」

丸形入線口



- 天井工事完了後に室内から電気工事(天井裏配線)ができます。
- 新築、リフォーム、増改築の電気工事の天井裏配線や配線器具、各種センサの取付けが室内から容易にできます。
- 電気工事の天井裏配線や配線器具、各種センサの取付けが室内から容易にでき、露出配線にならず、建物の内装イメージを損なうこともなく、仕上げ良く、体裁良くできます。
- 工期の短縮(1/2) 工費の低減(1/3)が計れ、作業が安全にでき、電気工事が容易にできます。
- 接続の確認、点検が室内から簡単にでき、メンテナンス業務が容易になります。

<新築・増改築の電気工事に最適な「シーリングホールの施工技術」>



〔天井開口〕



〔ホール取付〕



〔天井裏配線〕



〔配線器具取付〕



〔電気工事完了〕

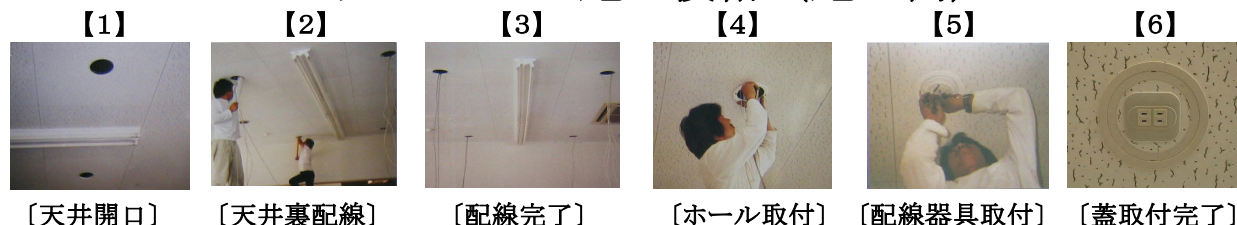
- ◇ 天井仕上げ材に取付けができるシーリングホールです。
- ◇ 体裁が良く、簡単にワンタッチ取付けができます。
- ◇ 天井仕上げ材や天井下地材の補修工事が不要で専門の業者も不要です。
- ◇ 天井下地材のない天井(和室天井等)にも取付けができます。
- ◇ 蓋に配線器具、各種センサの取付けや取替えが天井面ではなく床面で容易にできます。
- ◇ 配線器具、各種センサを取り外さなくても接続の確認、点検ができ、方向も自由に変えられます。

◆ 新築、リフォーム、増改築の電気工事にご使用下さい。

スペースワークス

電気工事簡単にできる／シーリングホール施工技術／施工例

<シーリングホール施工技術（施工例）>



【構造・機能】

【シーリングホールの施工技術の概要（電気工事：施工例）】

【1】天井ボードの開口

- (1) 室内から天井ボードをボードカッターやダウンライトカッターで開口します。
- (2) 必要な数量の穴を開けます。

【2】天井裏の配線（入線）工事

- (1) 一方の穴からケーブルキャッチャー（構造は釣り竿）を挿入し引き伸ばして、他方の穴よりその先端に電線を引っ掛けて、ケーブルキャッチャーを引き戻すことで、電線が天井裏に配線します。
- (2) この方法で必要な配線を全て行う。室内から天井裏に電線の配線を行います。

【3】天井裏の配線（入線）工事完了

【4】シーリングホールの取付け

- (1) 開口した天井ボードの穴にシーリングホールを取付け、蓋に開口した天井ボードを嵌め込みます。

【5】配線器具、各種センサの取付け

- (1) シーリングホールの蓋に配線器具、各種センサを取付け、配線した電線に接続します。

【6】蓋取付け電気工事が全て完了

- (1) 蓋をシーリングホール本体に嵌め込みます。

◇上記の電気工事の施工例のように、建物に支障なく電気設備の配線を簡素化し、メンテナンス業務を容易にして、電気工事を促進する上で極めて画期的な方法です。

【仕様】

【1】シーリングホール[MT-175ST(W)]／(1)材質…鋼・標準仕様

型 式	形 状	埋込寸法	埋込高	取付枠及び蓋の表面仕上	重量	標準価格
MT-175ST(W)	Wφ195・H165	φ175	H165	オフホワイト(艶消し)	0.4kg	¥4,500

〔備考1〕：シーリングホールの取付けは、ダウンライト(照明器具)と同様の取付方法。

〔備考2〕：安全対策：本体(取付枠)の落下防止金具及び蓋の落下防止金具。

〔備考3〕：配線器具、各種センサは市販製品をご使用下さい。